



発行所

三池炭鉱労組

大牟田市不知火町2

電話 ③3033 番
③3034 番

編集兼 発行人 渡田 紀生
年間600円 送料共

号

外

生命を守る闘いを弾圧

三池からの訴え

六月十七日午後、三井鉱山の意をうけた福岡県警機動隊約千名は六月九日以来、会社の団交拒否に抗議して宮浦鉱長室に座り込みをつづけていた三池労組員に暴行を加え強制的に排除しました。そればかりが、三池労組古賀書記長をはじめ二十一名もの仲間を不当にも逮捕しました。この逮捕にあたっては、会社の係長らが一人ひとり活動家を指名して機動隊に引きわたすなど、三池労組そのものと「生命を守る闘い」そのものへの弾圧という狂暴な意図をまざまざとあらわしました。

三池労組はこの大弾圧を、石炭政策の中での三井鉱山のあせりと、安保闘争をひかえでの権力の狂暴さのあらわれであるととらえ、国民の自由と権利、戦争に反対する広範な仲間たちとともに、その戦線の一翼となることによりて相共に闘い抜きたいと思っています。

逮捕された仲間たちは、六月二十五日現在書記長ら四名をのぞき全員釈放を勝ちとり、決意あらたに職場での闘いに臨んでいます。残る四名については六月二十七日に「拘留理由開示公判」を請求し、全山ストで抗議と激励にかけつける予定です。全国の「CO患者を守る会」のみなさま、「みいけ」の読者のみなさま方に、広く三池における弾圧の実態を訴え、ご支援と共闘をおねがいするしだいです。

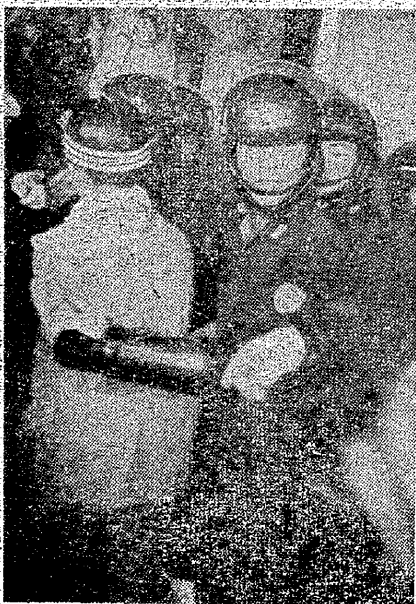
三池炭鉱労組

六月二十五日

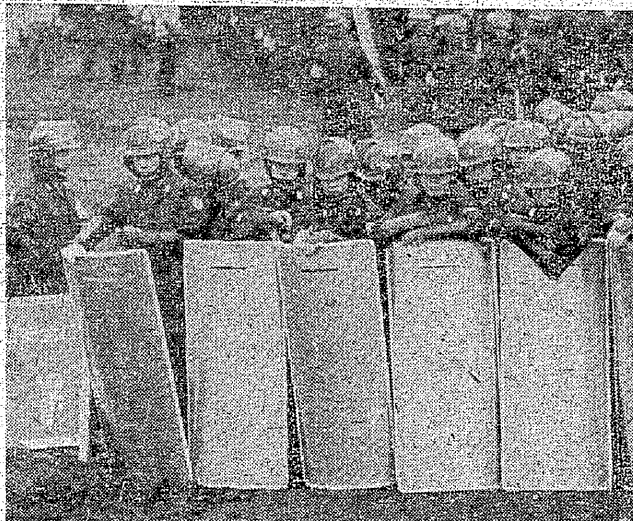
- 鉱長室に乱入した機動隊は、会社職員の指名によつてつきつきと活動家を逮捕していった。(下の写真)
- 三池の全組合員は70年をひかえた権力政治を知った。



活動家をつきつきと逮捕する。(宮浦鉱長室にて)



17日深夜、全組合員・主婦は大牟田警察署に抗議した。



素手の組合員にタテで立向う機動隊

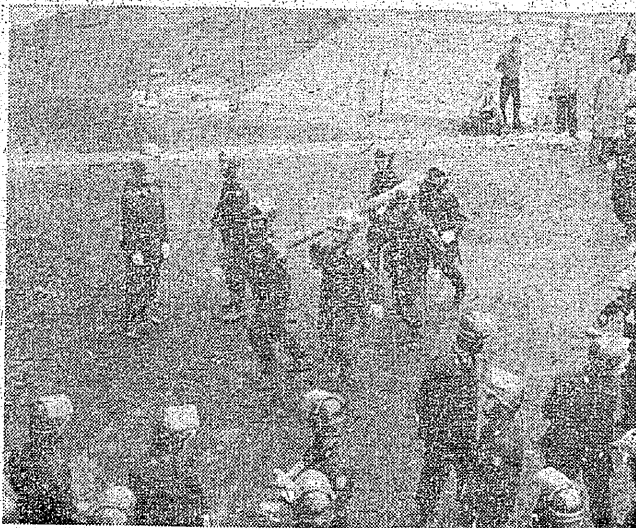


座り込み中に機動隊に腹をけられた藤吉さん(入院中)

- ヘルメット、タテ、ヒジ当て、乱闘服と、税金で全身を武装した機動隊員が乱入し、血にうえたオオカミのように飛びかかってくる。座り込み中の組合員を「つきとばし、つき、なぐりつけ」21名を逮捕した。
- このようにして三井は「生命を守る闘い」に対して反撃してきた。



「カンパレ」不当逮捕された仲間を励ます主婦たち(大牟田地裁にて)



鉱長室のドアを破るために鉄パイプをはこぶ機動隊



「保安のこと」などかまもなく力づくで引きずり出す機動隊。周囲でみつめるのは、会社側から動員された職員たち